

平成 30 年 8 月 日

印西市長 板倉 正直 様

印西市総合計画審議会
会 長 吉 村 彰

印西市総合計画の進行管理について（答申）

平成 28 年 11 月 8 日付け印西企第 360 号で諮問のありましたこのことについて、
下記のとおり答申します。

記

当審議会において審議した結果、印西市総合計画に沿って着実に各施策の推進が図
られているものと判断します。今後も、以下の各基本目標における意見等に留意してい
ただき、将来都市像である「ひと まち 自然 笑顔が輝く いんざい」の実現に向け、
均衡のとれた健全なまちづくりを進められるよう要望します。

○基本目標 1【生活環境】

恵まれた自然の中でやすらぎを持って生活できるまちをつくる

各施策の取り組みは、概ね着実に推進しているものと考えられますが、事業の進
捗に遅れがあるものは、適切に推進してください。

特に、防災・防犯体制の強化に向けての取り組みは、近年は数十年に一度といわれ
る自然災害が発生していることや、近隣市では児童が重大な事件の被害に遭うなど
それらへの対策強化が急務となっています。つきましては、関係機関等と連携してよ
り積極的に推進してください。

○基本目標 2【健康福祉】

やさしさを持っていきいきと暮らせるまちをつくる

高齢者や障がい者が、生きがいを持って暮らせる環境づくりに向けての取り組み
は、概ね着実に推進しているものと考えられますが、事業の進捗に遅れがあるもの
は、適切に推進してください。

不安等がなく安心して子育てができる環境づくりに向けての取り組みは、少子化
による人口減が叫ばれている中で、当市は、子育て世代の人口流入等による保育等需
要の増加への対応が求められており、依然として保育園待機児童等が多くいる状態
となっていることから、より積極的に推進してください。

39 ○基本目標 3【産業振興】

40 地域の持つ可能性を活かした魅力あるまちをつくる

41 各施策の取り組みは、概ね着実に推進しているものと考えられますが、持続可能な
42 農業の実現に向けての取り組みは、後継者不足や従業者の高齢化等により、農業経営
43 環境は厳しさを増しています。つきましては、これらの解消に向けて、関係機関等と
44 連携してより積極的に推進してください。

45
46 ○基本目標 4【教育・文化】

47 健やかな心と体を育み未来を拓くまちをつくる

48 子どもたちが未来を拓くたくましい力を持ち多様な可能性を伸ばすための教育の
49 取り組みは、「確かな学力」を定着させるために必要であり、事業の進捗に遅れがあ
50 るものは、適切に推進してください。

51 生涯学習や文化芸術の振興に向けての取り組みは、概ね着実に推進しているもの
52 と考えられますが、事業の進捗に遅れがあるものは、適切に推進してください。

53
54 ○基本目標 5【都市基盤】

55 快適で暮らしやすい都市機能の充実した美しいまちをつくる

56 都市基盤の充実の取り組みは、概ね着実に推進しているものと考えられますが、事
57 業の進捗に遅れがあるものは、適切に推進してください。

58 特に、安全安心な道路環境の確保については、雑草の繁茂による視界不良や路面表
59 示が不明瞭となっていることなどがあるため、良好な道路環境に向けて関係機関等
60 と連携してより積極的に推進してください。

61
62 ○基本目標 6【住民自治・協働・行財政】

63 市民と行政がともに歩み健全で自立したまちをつくる

64 将来を見据えた効率的・効果的な行財政運営に向けての取り組みは、概ね着実に推
65 進しているものと考えられますが、今後はさらに、高齢化の進展や福祉ニーズ等の増
66 大に伴う社会保障費関係経費の増加や公共施設の維持管理費の増加が見込まれるた
67 め、柔軟かつ効果的な行財政運営を推進してください。

68
69
70 最後に、市が実施した平成 29 年度印西市市民満足度・重要度調査では、回答者の
71 約 8 割が「住みやすい」としていますが、個々の課題としては、「公共交通の充実」
72 など満足度の低い項目もあり、今後市がより力を入れていくべき項目と考えます。

73 また、民間企業が実施している住みよさランキングでは、平成 24 年から 7 年連続
74 全国 1 位という評価ですが、今後の課題は将来の人口増減等に対応する行政サービ
75 スの維持であるとされています。

76 いずれにいたしましても、市民が将来にわたり住み続けたいと実感できるまちづ
77 くりを市民と共に進めていただきたい。